

# 2019年春闘ニュース

発行：国鉄労働組合西日本本部 / 〒530-0034 大阪市北区錦町2番2号 国労大阪会館内 第2号  
電話番号 / JR071-4548 (FAX)071-4556 N T T 06-6358-1190 (FAX)06-6353-7849 2019年2月18日

## JR西日本は、社員・家族の 労苦に報い12,000円の賃上げを

- 国労** 「『賃金と生活実態調査』では家計の赤字額が37,247円となり、生活水準は劣悪なものとなっている。社員の労苦に報いるためにも大幅な賃上げを求める」
- 会社** 「当社の賃金水準は相当なレベル。鉄道を持続させるために慎重に考えていかなければならない」



国労西日本本部は、2月14日西日本会社に対し「闘申9号」における2019年賃金要求の趣旨説明を行った。

国労西日本本部は「昨年9月に実施した国鉄労働組合の『2018年度賃金と生活実態調査』において、家計において赤字があるとする組合員は58.9%、赤字額は37,247円となっており、生活水準は劣悪なものとなっている。生活改善要求額は平均で社員は33,872円となり、組合員は大幅な賃金引上げが必要としている。また非正規社員の正社員化、定年・再雇用制度の改善を求める。

JR西日本の利益剰余金を9,065億円となることを会社側も明らかにしている。剰余金のわずか7%弱を取り崩すだけで国労要求の実現は可能であり、西日本豪雨災害などにより、社員は労苦を強いられながらも職務を全うしており、今春闘において報いることを強く求める。」に対し、西日本会社は「鉄道を持続させるために慎重に考えていかなければならない。」との見解を示した。

国労は「誠意ある回答が示されない場合には、われわれは今春闘において、ストライキ権行使する選択肢もある。」ことを強く申し入れた。

## 2019年春闘勝利に向け全力で奮闘しよう